

# 取扱説明書

保証書添付

業務用 小型コードレスウエットバキューム



# 極 WET

## CORDLESS

SERIES KIWAMI

この度は「極WET」をご購入いただき誠に有難うございます。  
商品を安全に正しくご使用していただくために  
お使いになる前に、取扱説明書をよくお読みになり  
十分に理解し、特に安全のために警告や注意、禁止事項を  
必ずお守りください。  
またお読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り  
出せる場所に大切に保管してください。

※本取扱説明書中の画像やイラストはイメージであり  
実際の機械と異なる場合があります。



# はじめに

このたびは「極 WET」をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。  
この取扱説明書には、本機を安全且つ効果的にご使用いただけるよう、正しい使い方について説明しています。  
ご使用いただく前によくお読みいただき、本機の機能を十分にご活用ください。



## もくじ

安全上のご注意	1
バッテリーの正しい使いかた	4
ご使用に際して	5
仕 様	6
各部の名称	7
梱包明細 (付属品)	7
作業前の準備	8
バッテリーの挿入・脱着の操作方法	9
バッテリー残量の確認方法	9
充電器の操作方法	9
作業方法	10
保守と点検	11
故障かなと思ったら	12
保証書	13

### おことわり

性能の向上、改良のため、操作方法や仕様などの記載事項が予告なしに一部変更になることがありますので、ご了承ください。

## 安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。  
ご使用上の注意事項は「 警告」と「 注意」に区分しています。

### シンボルマークの定義

- この取扱説明書では、「警告」、「注意」の各事項について次のようなシンボルマークと定義が使用されています。



#### 警告

誤った取扱いをした時に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。



#### 注意

誤った取扱いをした時に、使用者が傷害および物的損害を負う可能性が想定される場合。

●なお、「⚠注意」に掲載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。「⚠警告」、「⚠注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 この行為は、禁止されています。

 この行為を、必ず実行してください。

 この行為は、注意が必要です。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## ●極WET本体

### ⚠警告



故障や異常があるときは使用しない  
感電、発火、さらなる故障の原因になります。



分解・修理・改造・改変をしない  
発火、発熱、感電、けがの原因になります。



引火性の高いものや暖房器具の  
近くで使用／保管しない  
爆発や発火の原因になります。



水につけない、水をかけない  
感電や発火の原因になります。



濡れた手で電源プラグに触らない  
感電の原因になります。



強い衝撃を受けている、または  
損傷のある製品は使用しない  
感電、発火、さらなる故障の原因になります。



浴室などの多湿な場所や濡れる場所に  
保管しない、濡れる場所で使用しない  
感電や発火の原因になります。



屋内専用で使用する  
この製品は屋内使用専用です。



ドライの用途で使用しない  
本機はウェット専用掃除機です。

### ⚠注意



有機溶剤(ベンジン、シンナー  
アルコールなど)を使用しない  
故障の原因になります。



子供の手の届かないところに保管する  
けがの原因や、器物破損の原因になります。



本体にシールやテープを貼らない  
故障の原因になります。



本体を持ち運ぶときはスイッチを  
オフにして、ハンドルをしっかりと持つ  
誤動作によるけがや故障、器物破損の  
原因になります。

## 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご利用になる必要があります。必要に応じて遮音壁をもうけるなどしてください。

## ●リチウムイオンバッテリー・充電器


### ⚠警告

リチウムイオンバッテリーについて

バッテリーを傷つけたり、過度の衝撃を受けたりすると、バッテリー内部の電極が短絡する事で、急激な発熱を伴う、発煙、発火、破裂事象が発生する事があり、大変危険です。公的機関からも注意喚起されているため、今一度ご確認の上、お取り扱いには十分にご注意ください。

- |  |  |
|--|--|
|  <p>純正の充電器とバッテリーを使用する<br/>発火、発熱、破裂、液漏れの原因になります。</p>   |  <p>家庭用のコンセント(交流100V)で使用する<br/>火災の原因になります。</p>  |
|  <p>子どもの手の届かないところに保管する<br/>けがの原因になります。</p>  |  <p>バッテリーを火中に投げない<br/>加熱しない液漏れや爆発の原因になります。</p>  |
|  <p>バッテリーや充電器の端子部を金属などで<br/>接続しない<br/>発火、発熱、破裂、液漏れの原因になります。</p>   |  <p>電源プラグを抜くときは、コードを<br/>引っ張らない<br/>感電や発火の原因になります。</p>  |
|  <p>雷が鳴ったら、電源プラグに触らない<br/>感電や発火の原因になります。</p>  |  <p>液漏れしたバッテリーを使用しない<br/>発火、発熱、破裂の原因になります。</p>  |
|  <p>故障や異常があるときは使用しない<br/>感電、発火、さらなる故障の原因になります。</p>  |  <p>バッテリーや充電器を破損しない<br/>無理に曲げる、引っ張る、重い物を載せる<br/>などにより破損すると、感電や発火の原因<br/>になります。</p>                  |
|  <p>充電直後は、バッテリーや充電器の<br/>端子部に触れない<br/>やけどの原因になります。</p>  |  <p>バッテリーや充電器を本製品以外の<br/>ものを使用しない<br/>発火、発熱、破裂、液漏れの原因になります。</p>                                     |
|  <p>引火性の高いものや暖房器具の近くで<br/>使用／保管しない<br/>爆発や発火の原因になります。</p>   |  <p>分解・修理・改造・改変をしない<br/>発火、発熱、破裂、液漏れの原因になります。</p>   |
|  <p>浴室などの多湿な場所や濡れる場所に<br/>保管しない、濡れる場所で使用しない<br/>感電や発火の原因になります。</p>                                       |  <p>水洗いしない、濡らさない<br/>感電や発火の原因になります。</p>   |
|  <p>バッテリーを充電器に装着したまま<br/>放置しない<br/>感電・発火の原因になります。<br/>充電器の電源プラグをコンセントから抜き<br/>充電器からバッテリーを取り外してください。</p> |  <p>落としたり、ぶつけるなど強い衝撃を与え<br/>たバッテリーは例え作動しても使用・充電<br/>しない<br/>発火の原因となります。速やかにメーカーにご<br/>相談ください。</p> |

### ⚠注意

-  液漏れしたときは、素手で触らない  
液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い  
ただちに医師に相談してください。液が身体や  
衣服に付いたときは、水でよく洗い流してくだ  
さい。

## バッテリーの正しい使いかた

バッテリーの使いかたを誤ると、バッテリーの寿命が大幅に縮んだり、バッテリーが破損したりすることがあります。以下をよくお読みになり、バッテリーを正しく使用してください。

●次の行為は、バッテリー破損の原因になります

- ・落下などにより強い衝撃を与える
- ・直射日光が当たる場所や、高温の場所にバッテリーを装着した本体を放置する

●バッテリーが過熱しているときは使用しない

充電中に、バッテリーや充電器が熱くなることがあります。そのようなときは、十分に冷めるまで待ってから使用してください。

●長期間使用しないときは

本体を長期間使用しないときは、バッテリーを本体から取り外して保管してください。

●充電しても使用できないときは

バッテリーの寿命、または過放電により、バッテリーが破損している可能性があります。このような場合は、新しいバッテリーに交換してください。

●充電中は製品を火のそばや直射日光にさらさない

外気温が10℃から35℃の範囲で充電してください。

●使用していない時は

電源コンセントを外してください。

●損傷を受けたバッテリーは

絶対に使用しないでください。すぐに取り換えてください。

●充電する場所に注意

コードが踏まれたり、ひっかけられたり、無理な力を受けて損傷すること感電や短絡して発火する恐れがあります。

●周囲温度が10℃未満、または周囲温度が35℃以上では

バッテリーを充電しないでください。

●バッテリーは換気の良い場所で充電する

充電中、バッテリーや充電器を布などでおおわないでください。

●バッテリーを処分するときは

充電式電池リサイクル協力店、または協力自治体へお持ちください。安全のため、端子部が隠れるようにテープなどを貼ってください。

お問い合わせ:一般社団法人JBRC <http://www.jbrc.com/>



Li-ion

リサイクルにご協力ください。使用済みのバッテリーは貴重な資源です。  
廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

## ご使用に際して

お使いになるうえで守っていただく必要のある警告・注意事項について説明します。

### 警告

- 01 専用のバッテリーを使用してください。
- 02 雨中、濡れた場所、湿気が多い場所で使用しないでください。
  - 感電の原因になります。
  - 防水構造ではありません。
  - モーターが濡れるような使い方をされますと、モーターの絶縁低下、感電事故、錆発生の原因になります。
- 03 引火の恐れのある揮発性可燃物（シンナー、ガソリンなど）や化学薬品、薬剤類、タバコの吸殻などの吸込み、および周辺での使用はしないでください。
  - 引火、爆発、火災の原因になります。
- 04 使用中は、吸込口周辺や回転部に人や動物の手や顔などを近づけないでください。
  - けがや思わぬ事故の原因になります。
- 05 使用中に転倒した時は、ただちに電源を切り、機体を立て直してください。
- 06 吸込んだ水の量がタンクの規定量を越えると、中のフロートが作動して吸込まなくなります。
  - 直ちにスイッチを切って、タンク内の水を排出してください。
  - なお、フロートが作動した状態で吸込みが停止しても、モーターは回転したままの状態です。
- 07 ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないでください。
- 08 使用中、機械の調子が悪かったり異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
  - そのまま使用しますと、けがの原因になります。

### 注意

タンク内に溜まったものは、運転終了後排出してください。そのまま放置しますと、悪臭やカビ、錆発生の原因になります。

## 仕 様

本 体	
バッテリー電圧	18V
使用可能バッテリー	18LB3027-S
最大真空度	9kPa
吸込仕事率	70W
回収タンク容量	8L
騒音レベル	73dB
本体寸法	W30×D37×H55cm
質量 (バッテリー除く)	約 3.3kg

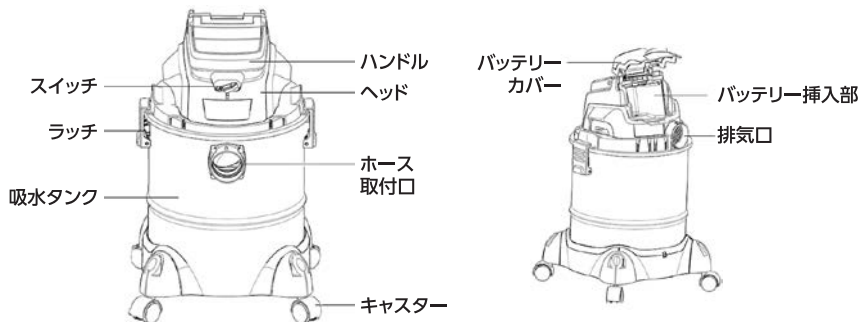
バッテリー (極 WET 専用)	
モデル	18LB3027-S
バッテリータイプ	リチウムイオンバッテリー
稼働時間	約 20 分
電圧	18V
容量	3.0Ah
質量	約 610g

充電器 (極 WET 専用)	
モデル	18LFC22
充電時間	約 90 分
入力電源	単相交流 50/60Hz 100V 62W
質量	約 470g

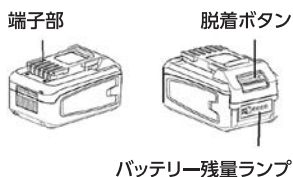
製造国：中国

## 各部の名称

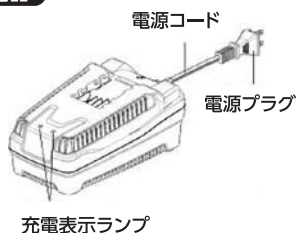
### 本体



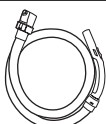
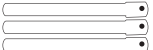
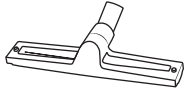



### バッテリー



### 充電器



## 梱包明細 (付属品)

ホースアッセンブリ × 1	延長管 × 3	吸水ノズル × 1
		
スポンジフィルター × 1 予備フィルター × 1	バッテリー × 1	充電器 × 1
		



## 作業前の準備



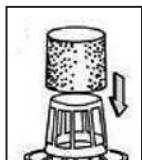
警告

スイッチを切り、バッテリーが装着されていないことを必ず確認してください。



### ① 付属品の取り出し確認

バッテリーが本体に装着されていないことを確認後、タンクのラッチを外してヘッドを取り外し、タンク中にある付属品を取り出し確認してください。



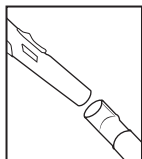
### ② スポンジフィルターの組み付け

ヘッドを裏返し、スポンジフィルターが破れないように注意してバスケットが全て覆われるようにかぶせてください。(新品時は装着済)



### ③ ホースアセンブリーの組み付け

ヘッド部分とタンクをラッチで固定し、ヘッド前方のホース取付口にホースの根元の矢印とホース取付口にある突起を合わせて差し込み、右に回し、固定してください。



### ④ 延長管の組み付け

ホースアセンブリーに延長管を差し込んでください。  
※空気孔が閉じているか確認



### ⑤ 吸水ノズルの組み付け

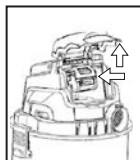
延長管に吸水ノズルを組み付けます。

※汚水が満タンになる前に泡が噴き出す場合があります。消泡剤をご使用ください。

## バッテリーの挿入・脱着の操作方法

### 警告

- 01 バッテリーを装着する前にスイッチが切れていることを必ず確認してください。
- 02 端子部には触れないでください。
- 03 バッテリーの挿入・脱着の際は無理な力をかけないでください。

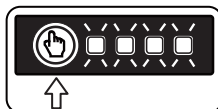


### バッテリーの挿入・脱着

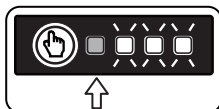
平らで安定した場所に本体を置き、スイッチが切れていることを確認してください。本体のバッテリーカバーを開けてください。バッテリーを挿入部の溝に合わせ、まっすぐ奥まで差し込んでください。バッテリーを外す時は、脱着ボタンを押しながら後方に引き抜きます。

## バッテリー残量の確認方法

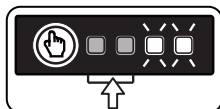
バッテリーの残量を確認することができます。



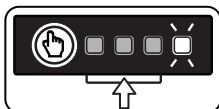
バッテリーの残量確認スイッチを押すと、ランプが点灯します。4つのランプ全てが点灯すると、75~100%が残っています。



一番左の残量ランプが消灯すると、50~75%が残っています。



左2つの残量ランプが消灯すると、25~50%が残っています。



左3つの残量ランプが消灯すると、0~25%が残っています。

※電池残量の表示は使用している環境等で実際と異なることがあります。

## 充電器の操作方法

### 警告

- 01 専用のバッテリー(18LB3027-S)を使用してください。指定以外のバッテリーを使用すると、発火・破裂による障害や損害を及ぼす恐れがあります。
- 02 乾燥している屋内のみで使用してください。
- 03 この充電器は上記以外のバッテリーの充電または他の目的での使用はできません。
- 04 爆発性や引火性のある環境では絶対に使用しないでください。
- 05 電源を確認してください。100V以外では使えません。
- 06 コンセント・電源コードに損傷がないことを確認してください。

平らで安定した場所に充電器を置き、充電器の電源プラグを100Vのコンセントに差し込み、バッテリーを充電器の挿入部の溝に合わせ、まっすぐ奥まで差し込んでください。バッテリーが満充電状態になったら、コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。最後にバッテリーを充電器から抜き取ってください。脱着ボタンを押しながら後方に引き抜きます。

#### 充電表示ランプについて

No.	表示	起因
01	赤ランプが点灯する	電源プラグがコンセントに差し込まれているが、バッテリーは充電器に差し込まれていない状態
02	赤ランプが消灯し、 緑色ランプが1秒に1回の頻度で点滅する	充電中
03	緑色ランプが点灯する	満充電状態
04	赤ランプが1秒に1回の頻度で点灯する	バッテリーの高温保護注意喚起
05	赤、緑色ランプが消灯する	短絡保護注意喚起
06	赤ランプが1秒に2回の頻度で点滅する	故障発生

使用後すぐの充電はできません

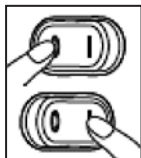
使用直後はバッテリーの温度が高くなっているため、充電できません。

安全のため温度が下がるのを待ってから充電してください。

## 作業方法

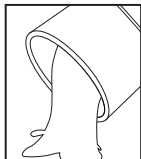
### 警告

- 01 バッテリーを装着する前にスイッチが切れていることを必ず確認してください。
- 02 爆発性粉塵のある場所では絶対に使用せず、下記のもの絶対に吸い込まないでください。
  - シンナー、ベンジン、油性塗料、ガソリン、アルコール、エアゾールスプレー等の引火性ガス
  - 石炭、マグネシウム、チタン、亜鉛、火薬等の爆発性粉末
  - 有毒物質
- 03 安全のため、ゴム製の手袋やゴム底の長靴を着用してください。
- 04 吸い込んだ液体を排出する前に、必ずバッテリーを本体から抜いてください。
- 05 もし運転中に倒れたときは、速やかにスイッチを切ってください。
- 06 必ずスポンジフィルターを使用してください。
- 07 発泡する洗剤を使用する場合は、必ず消泡剤をご使用ください。



#### ① スイッチ

スイッチが(O)側になっていることを確かめ、バッテリーを装着します。  
スイッチを(I)側に押し、作動してください。  
止める時はスイッチを(O)側に押し、電源を切ってからバッテリーを外します。  
※バッテリーの挿入・脱着操作方法については9頁参照



## ② 汚水の処理

ヘッド部分をタンクから外し、タンク内の汚水を捨ててください。汚水を捨てる時は周りを汚さないように気をつけてください。(注) 一定量以上の水を吸込んだ場合に、モーター内に水が入るのを防ぐフロート機構が付いており、フロートが作動すると吸引が止まります。その時は、速やかにスイッチを切り、タンク内の汚水を捨ててください。

タンク内が満水の状態で持ち上げないでください。台車等での移動又は本体を押して移動させてください。

## ③ モーター内部の乾燥

長くご使用いただくために、ヘッドを外してモーターの空回しをして内部を乾燥させてください。

# 保守と点検



## 警告

- 01 点検、手入れの場合は、バッテリーが装着されていないことを確認してください。また、スイッチが切れていることを確認してください。
- 02 濡れた手で作業しないでください。
- 03 製品は、注意深く手入れをしてください。
  - 安全に能率よく作業していただくために、フィルターやタンクの掃除を常に行ってください。
  - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
  - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
- 04 次の場合は、製品のスイッチを切ってください。
  - 使用しない、または修理する場合。
  - フィルターや付属品を交換する場合及びタンクを掃除する場合。
  - その他危険が予想される場合。
- 05 損傷した部品がないか点検してください。
  - 使用前に、製品やその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - 部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - 部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
  - 取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
  - スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
  - スイッチで始動、および停止操作の出来ない製品は、使用しないでください。
- 06 製品の修理は、専門店で依頼してください。
  - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - 修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。
  - 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しただけでなく、事故やけがの原因となります。
  - この取扱説明書は、大切に保管してください。



## タンクの手入れ

バッテリーが装着されていないことを確認し、ホース取付口の突起部に差し込んであるホースを左回り(反時計回り)に回し、ホース取付口から抜きます。ラッチを外し、ヘッドをタンクから外した後、タンクやホースから汚水を取り除きキレイにします。ホース、付属品、バッテリーに異常がないことを確認してください。

(注意)

- 作業後にスポンジフィルターのスポンジを水洗いした後、最低 24 時間自然乾燥させてから使用してください。
- 予備のスポンジフィルターをお持ちいただくことをお勧めします。
- フィルター類は注意して扱ってください。
- スポンジフィルターに破れや穴があいていないか確認してください。破れていたリ穴があいているフィルターは使わずに、交換してください。
- タンクの手入れ：使用後はタンクの中に溜まった液体を捨ててください。水洗いした場合は、自然乾燥してから収納してください。
- 付属品の手入れ：ホースや延長管等は常に清潔にしておいてください。水洗いした後は自然乾燥させてください。

## 故障かなと思ったら

本機に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

こんなときは	点検の項目	対策
スイッチを入れても始動しない	バッテリーの残量が不足していませんか	バッテリーを充電してください
	バッテリーが確実に差し込まれていますか	バッテリーを確実に差し込んでください
吸引力が弱い	フィルターが目詰まりしていませんか	フィルターの清掃を行ってください
	ホースやツール内に異物が詰まっていますか	ホースやツールを外し、詰まったものを取り除いてください
	ホースアセンブリーの空気孔が開いていませんか	空気孔を閉じてください
吸引しない	タンクが汚水で満杯になっていませんか	汚水を処理してください
バッテリーの稼働時間が短い	バッテリーの充電は十分にできていますか	バッテリーの稼働時間が著しく短くなったときは新しいバッテリーをお求めください
排気口から泡が吹き出る	タンクの中が泡で一杯になっていませんか	消泡剤をタンクに入れてください その後30秒間モーターを空回ししてください (フロートが上がる前に泡を吸い込んでいます)
その他	運転中に異常な音や振動がする	使用を中止し、販売店に点検・修理をご相談ください
	本体が変形していたり、異常に熱い	
	焦げたような臭いがする	

**【保証書】** 本書は、ご購入日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

商品名	極WETコードレス		
シリアルNo.			
ご購入日	年 月 日	保証期間	ご購入日より6ヶ月
貴社名	ご担当者名		
納入先名	様		
納品先住所	〒 TEL (       )       -		

販売店名	TEL (       )       -
------	-----------------------

## 保証規定

お買い上げいただいた製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い補償いたします。  
この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

### ■ 保証の内容

ご購入いただいた製品を構成する純正部品に材料または製造上の不具合が起きた場合、これを無料修理いたします。（この無料修理を保証修理といいます。）  
保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取り外した不具合部品は弊社所有といたします。

### ■ 保証できない事項

- 次に示すものに起因すると判定される故障は保証修理いたしません。
  - ・取扱説明書の指示に反する使用 ・保守整備の不備または間違い（日常点検をしていない場合）
  - ・弊社が提示している仕様の限界を超える使用（例：電力異常による損傷、凍結させた場合の損傷 など）
  - ・弊社が認めていない改造・純正部品以外の使用・ご使用者の不注意によるケガおよび故障
- 次に示すものの費用は負担いたしません
  - ・清掃、点検、調整、定期点検整備、補償修理以外で使用した部品、輸送費、出張費用 など
  - ・この保証書に示す条件以外の費用補修など・本機を使用できなかったことによる不使および損失など（休業損失、商業損失など）
  - ・正しく操作をせずにケガを負った場合


### ■ 保証の適用

この保証は本保証書を提示した場合に適用されます。日本国内で使用される弊社製品のみ適用いたします。  
海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

- 本書の再発行は行いませんので紛失しないよう大切に保管してください。●取扱説明書は紛失しないよう保管してください。
- ご不明な点がございましたらお買い上げ販売店または大一産業株式会社までご連絡ください。

修理の依頼、製品についてのお問い合わせは、お買い上げ販売店、または最寄りの支店・営業所までお願い致します。

関東・東北・北海道	【東京支店】	TEL. 03-3691-0722
中部・北陸	【名古屋支店】	TEL. 052-882-8261
近畿	【本社営業部】	TEL. 078-351-2561
姫路・山陰	【姫路支店】	TEL. 079-280-6006
岡山	【岡山営業所】	TEL. 086-239-7855
広島・山口	【広島支店】	TEL. 082-236-8801
四国	【高松支店】	TEL. 087-822-8088
九州・沖縄	【九州支店】	TEL. 092-561-7772

発売元  **大一産業株式会社** 本社 〒650-0022神戸市中央区元町通5丁目1-20